

ファクトシート：日米協カイニシアティブ（仮訳）

- 外務省ホームページより関連箇所抜粋 -

オバマ米国大統領と野田日本国内閣総理大臣は、2012年4月30日、ワシントンDCにて会談した。両首脳は、「日米共同声明：未来に向けた共通のビジョン」の発表に加え、安全保障協力、経済及び文化・人的交流の分野での日米関係の強化・拡大を目指す次の協カイニシアティブを発表した。

（新たなクリーン・エネルギー・イニシアティブ）

両首脳は、日米クリーン・エネルギー政策対話の下で行われるクリーン・エネルギーの分野における以下の新たなイニシアティブを立ち上げた。

東北グリーン・コミュニティ・アライアンス

日米両国は、東日本大震災の被災地の復旧・復興を支援するため、東北グリーン・コミュニティ・アライアンスを立ち上げる。日米両国は、東北地方において、クリーン・エネルギー技術の開発・展開、及びグリーン・コミュニティの建設を促進し、その経験を通じ、より広く両国において協力する。日米両国は、地域でのクリーン・エネルギーの取組を促進するため、下記の新たな「トモダチ・イニシアティブ」交流と連携して、東北地方の人々が参加する人的交流を増加させるために取り組む。また、日米両国は、東北地方の機関が参加する形で日米共同の研究開発を促進し、政府と産業界のパートナーシップの中で、コミュニティ規模のマイクログリッド・システムの開発・展開のため、協力する。